

## モノクローナル抗体によるリンパ球表面マーカー

CD:Cluster of differentiation

項目コード	CD No.	基準値	実施料・判断料	主として反応する細胞・代表的な反応性
4034	CD1	3.0%以下	194 <sup>①</sup> 免疫	胸腺皮質細胞
4006	CD2	70.0~90.7%		汎T細胞・Eロゼット形成細胞
4001	CD3	54.3~81.9%		成熟(末梢)T細胞
4002	CD4	24.3~49.7%		インデューサー/ヘルパーT細胞
4003	CD8	18.4~49.0%		サブレッサー/細胞障害性T細胞
4060	CD4/CD8比	0.40~1.90		
4009	CD5	未設定		汎T細胞・一部のB細胞
1229	CD7	未設定		汎T細胞
4054	CD10	3.0%以下		common-All・好中球
4047	CD13	未設定		単球・顆粒球・骨髄細胞
4046	CD14	未設定		単球
1144	CD16	未設定		NK細胞(Fcγレセプター)
4038	CD19	2.9~20.1%		汎B細胞
4036	CD20	1.7~23.7%		
4048	CD33	未設定		未熟顆粒球・APL・AML
4005	CD38	22.0~68.7%		活性化および増殖細胞
4007	HLA-DR	15.3~40.2%		B細胞・活性化T細胞(HLA-DR抗原)
	HLA-DQ	未設定		B細胞(HLA-DQ抗原)

※01

①モノクローナル抗体法によるT細胞サブセット検査は、免疫不全の診断目的に行う検査をいい、いずれも検査方法にかかわらず、一連として算定する。  
★臨床検査項辞典(医歯薬出版株式会社)より引用

- 必要検体量 血液3.0mL(ヘパリン入り専用採血管を使用。どの組み合わせでも3.0mLで測定可能)
- 検査方法 レーザー・フローサイトメトリー法
- 検査日数 3~5日
- 受託可能日 受託可能日は月~木。但し、祝祭日の前日は不可。
- 保存・輸送 必ず室温(15~25℃)で保存・輸送し、採血後速やかに提出して下さい。

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要日数	実施料 判断料	検査方法	基準値	提出条件・備考	検査目的および異常値を示す主な疾患名
細胞性免疫検査	T細胞百分率 B細胞百分率 51020-0000-019-662	血液3.0 <small>リンパ球の少ない患者さんは2倍採血してください。下記の項目も同様</small>	19	室温	3~5	204 免疫	フローサイトメトリー法	54.3~81.9 % 2.9~20.1 %	休日前日不可 ※01	免疫不全症 悪性腫瘍 自己免疫性疾患 アレルギー疾患 白血病、薬理効果・治療効果の判定など
	4021 IgG 51021-0000-019-662	血液各1.0 3項目以上 依頼の場合は3.0mL	19	室温	4~6	161 免疫	フローサイトメトリー法	1~3 %	月曜日~木曜日 但し祝祭日の前日は不可	
	4020 IgA 51022-0000-019-662							3~12 %		
	4022 B細胞表面免疫グロブリン (Sm-Ig) IgM 51023-0000-019-662							1~10 %		
	4023 IgD 51024-0000-019-662							3~8 %		
	4024 κ鎖 51025-0000-019-662							1~5 %		
	4025 λ鎖 51026-0000-019-662							※02		
5067 CD45 Blast Gating法による急性白血病解析セット 51895-0000-019-662 51895-0000-046-662 51895-0000-990-662	血液3.0 (ヘパリン加) 骨髓液1.0 その他	19 111 112	室温 冷蔵 冷蔵	3~5	2000 <sup>①</sup> 血液	フローサイトメトリー法 (CD45-SSC Gating)	注1...下記参照 ※01			
5068 7AADを用いたリンパ腫生細胞解析セット (リンパ腫解析セット) 51895-0000-220-662 51895-0000-019-662 51895-0000-046-662 51895-0000-990-662	リンパ節実質 3mm角以上 2~5x107以上 血液3.0 (ヘパリン加) 骨髓液1.0 その他	112 19 111 112	冷蔵 室温 冷蔵 冷蔵	3~5	2000 <sup>①</sup> 血液	フローサイトメトリー法 7AAD (FSC-SSC Gating)	注1...下記参照 ※01			
5181 PHAによるリンパ球幼若化検査 51010-0000-019-814	血液5.0 (ヘパリン加)	19	室温	8~9	1薬剤 345 <sup>②</sup> 2薬剤 425 <sup>②</sup> 3薬剤以上 515 <sup>②</sup> 免疫	3H-サイミジン 取り込み能	control 127~456 cpm PHA+ 20500~56800	検体は必ず無菌的採取 受付可能日 月曜日~木曜日 但し祝祭日の前日は不可 ※02	免疫不全症 膠原病 進行癌 白血病 リンパ腫 ウイルス感染症 肝疾患 尿毒症 シエーグレン症候群	
5182 Con-Aによるリンパ球幼若化検査 51011-0000-019-814	血液5.0 (ヘパリン加)	19	室温				control 127~456 cpm Con-A+ 20300~65700			
4029 ~ 4031 薬剤によるリンパ球刺激試験 (DLST) 予約検査 51014-0000-019-814	1薬剤 血液12.0	19	室温	9~11			陰性			受託可能日は月~木曜日です。1薬剤増量ごとに血液5mL必要となります。血液と同時にこの依頼薬剤もご提出ください。(原動として疫内反動注射薬は検査できません。)ヘパリンが起因薬剤と疑われる場合は「43」の容器を使用してください。 ※02
4033 NK細胞活性 予約検査 51900-0000-019-907	血液5.0	43	必ず冷蔵	4~6		51Cr遊離法	18~40 % (参考値)	検体は必ず無菌的採取 受付可能日 月曜日~木曜日 但し祝祭日の前日は不可 ※02	免疫機能の評価	

① 造血器腫瘍細胞抗原検査はモノクローナル抗体を用いて蛍光抗体法、酵素抗体法、免疫ロゼット法により白血病細胞又は悪性リンパ腫細胞の表面抗原又は細胞内抗原の検索を実施して病型分類を行った場合に算定できる。

イ 対象疾患は白血病、悪性リンパ腫等である。

ウ 検査に用いられるモノクローナル抗体は、医薬品として承認されたものであり、検査に当たって用いたモノクローナル抗体の種類、回数にかかわらず、一連として所定点数を算定する。

② リンパ球刺激試験 (LST) は、Con-A、PHA又は薬疹の被疑医薬品によるものである。

注1...受託可能日は月~金、但し祝祭日の前日は不可。実施項目は右記をご参照ください。

○DLST (判定基準) コントロール (cpm) に対する百分率

判定	陰性	陽性
SI (%)	180以下	181以上

○CD45 Blast Gating法による急性白血病解析セット (コード:5067)

急性白血病解析セット	
45BL	(CD7*CD10)
45BL	(CD2*CD33)
45BL	(CD19*CD13)
45BL	(CD5*CD14)
45BL	(CD3*CD20)
45BL	(CD8*CD4)
45BL	(HLA-DR*CD34)
45BL	(CD16*CD56)
45BL	(CD41*KOR-SA (CD66c))

○7AADを用いたリンパ腫生細胞解析セット (コード:5068)

急性白血病解析セット	
7AAD	(CD20*CD10)
7AAD	(CD23*CD5)
7AAD	(CD3*CD56)
7AAD	(CD2*CD16)
7AAD	(CD8*CD4)
7AAD	(CD7*CD33)
7AAD	(CD15*CD30)
7AAD	(CD103*CD25)
7AAD	(SmlgD*SmlgM)
7AAD	(Smlgκ*CD19)
7AAD	(Smlgλ*CD19)



# 染色体：HLA 検査

## 染色体検査 予約検査 ですので、採取前に必ずご連絡下さい。

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要日数	実施料判断料	検査方法	基準値	提出条件・備考	検査目的および異常値を示す主な疾患名
一般染色体 (先天異常染色体)	5315 G-分染法	血液5.0 (ヘパリン加)	19	冷蔵	14~21	① 2631 + 397 血液	PHA添加培養	ISCN 2009 (ヒト染色体国際命名規約) による	休日前日は不可	Down症候群 キヤットクライ症候群 Turner症候群 Klinefelter症候群 トリソミー13 トリソミー18 習慣性流産、不妊症
	21番染色体 (21染色体) 8B510-0000-19-841	血液各3.0 (ヘパリン加)			8~10		FISH法		受託可能日は、月～金曜日です。新生児採血において、必要検体量に満たない場合は、ご相談ください。	13トリソミー Turner症候群 Klinefelter症候群
	性染色体 (X染色体) (Y染色体)				21~25		高精度分染法		※02	G-分染法と同じ
	13番染色体 (13染色体) 8B433-0000-19-841									
高精度分染法										
造血器腫瘍	5316 G-分染法	末梢血液5.0 骨髓液 1.0	19 71	冷蔵	14~21	① 2631 + 397 血液	短期培養法	ISCN 2009 (ヒト染色体国際命名規約) による	休日前日は不可	白血病
	フィラデルフィア染色体 (bcr-ab1 t(9;22)転座)				8~11		FISH法		受託可能日は、月～金曜日です。	
	15/17 転座 (PML-RARA t(15;17)転座)									
	7番染色体欠損 (7染色体)									
異性間骨髄移植 (異性間BMT) (X,Y染色体)	7~11	※02								
流産物	5319 G-分染法	皮膚・絨毛・胎盤	51	冷蔵	細胞の増殖状態により異なります	① 2631 + 397 血液	固定培養	ISCN 2009 (ヒト染色体国際命名規約) による	休日前日は不可	

※FISH法では、検査に用いたDNAプローブに対応する染色体や遺伝子以外についての情報は得られません。G-分染法を併用されることをお勧めします。

## HLA (組織適合抗原) 予約検査 ですので、採血前に必ずご連絡下さい。

HLA 検査	4708 HLA-A、B (血清対応型タイピング)	血液2.0 (EDTA-2Na加)	13	冷蔵	4~6	① 2631 + 397 血液	PCR-r SSO法	ISCN 2009 (ヒト染色体国際命名規約) による	受託可能日は月～木です。続柄・臨床診断名・投与薬剤名・輸血歴・移植歴は必ず明記してください。HLA検査2項目以上同時依頼の場合は、血液2.0mLで検査可能です。ただし、受給者の場合、化学療法などにより細胞数が減少し、DNAが回収できない場合がありますので細胞数 $2 \times 10^6$ 個を最低限としてご提出ください。白血球数(WBC)1000/ $\mu$ Lを下回る受給者の場合は、血液2.0mL (C容器)を2本以上、または血液5.0mL (C容器)をご提出ください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取扱いに十分ご注意ください。	天疱瘡 強直性脊髄炎 亜急性甲状腺炎 尋常性乾癬 SLE
	4709 HLA-DR (血清対応型タイピング)	血液2.0 (EDTA-2Na加)					PCR-r SSO法			
	HLA-A (DNA タイピング)	血液2.0 (EDTA-2Na加)					PCR-SBT法			
	HLA-B (DNA タイピング)	血液2.0 (EDTA-2Na加)			PCR-SBT法					
	HLA-C (DNA タイピング)	血液2.0 (EDTA-2Na加)			PCR-SBT法					
	HLA-DPB1 (DNA タイピング)	血液2.0 (EDTA-2Na加)			7~8		PCR-SBT法			
	HLA-DRB1 (DNA タイピング)	血液2.0 (EDTA-2Na加)					PCR-SBT法			
	HLA-DQA1 (DNA タイピング)	血液2.0 (EDTA-2Na加)					PCR-SSP法			
	HLA-DQB1 (DNA タイピング)	血液2.0 (EDTA-2Na加)					PCR-SBT法			

①分染法を行った場合は、397点加算する。分染法加算については、その種類、方法にかかわらず、1回の算定とする。染色体検査の所定点数には、フィルム代、現像代、引伸印画製作代を含む。

